

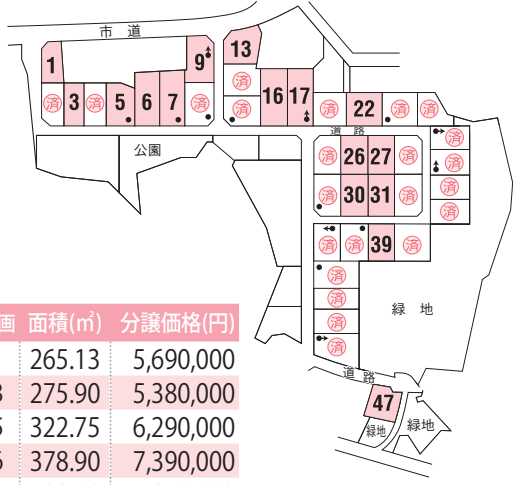


# お求めやすくなりました

— 北上市の宅地分譲 — 学校や運動公園など居住環境に恵まれた分譲地です

## うの木 (卯の木団地)

538万円～937万円  
16区画 / 265.13㎡(80.20坪)～  
478.14㎡(144.63坪)  
【下水道完備】

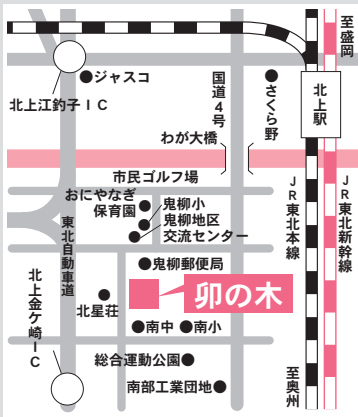


### 住環境アクセス

- おにやなぎ保育園1.4\*
- 鬼柳小学校1.2\*
- 南小学校1.0\*
- 南中学校0.5\*
- 北上総合運動公園1.3\*
- 大堤0.9\*
- JR北上駅4.0\*
- 中心市街地3.4\*

### 卯の木団地概要

- 所在地：下鬼柳17地割180番11ほか
- 区画：販売16区画
- 用途地域：無指定地域(建ぺい率70%、容積率200%)
- 建築物：居住用一戸建て住宅
- 道路：幅員6m(アスファルト舗装)
- 上・下水道：宅地内引込済(下水道の受益者負担金310円/㎡は別途申し受けます)
- ガス：集中管理システムによるLPガス管宅地内引込済(民間ガス会社)



区画	面積(㎡)	分譲価格(円)
1	265.13	5,690,000
3	275.90	5,380,000
5	322.75	6,290,000
6	378.90	7,390,000
7	402.69	7,850,000
9	363.83	7,810,000
13	436.30	9,370,000
16	478.14	9,330,000
17	470.17	9,170,000
22	316.37	6,790,000
26	329.98	7,080,000

区画	面積(㎡)	分譲価格(円)
27	329.99	7,080,000
30	329.99	7,080,000
31	329.99	7,080,000
39	320.59	6,880,000
47	307.73	6,000,000

申し込み・問い合わせ 建築住宅課 内線 4235～4237

北上市発達障がい者支援体制整備事業 啓発講演会

## 発達障がいの理解と支援

- ▶と き…3月11日(木)午後1時 (午後0時30分開場)
- ▶と ころ…さくらホール・中ホール
- ▶講 師…川崎医療福祉大学特任教授 児童精神科医 佐々木正美 氏  
保育園・幼稚園・学校・児童相談所など、30年以上前から子どもの臨床に携わる、子育てや子どもの発達支援分野の第一人者。

- ▶定 員…450人(先着順)
- ▶入場料…無料
- ▶申し込み…申込書をファクスまたは電話で児童家庭課障がい福祉係へ。託児が必要な人は合わせて申し込みください

問い合わせ 児童家庭課障がい福祉係  
内線 3623 FAX 65-3991

本人には悪気がなく、むしろ一生懸命やっているのに、人間関係や集団生活で困難に直面している人がいます。その中には、発達障がいの特性を抱えている場合があります。

発達障がいの代表的なものとして広汎性発達障害(自閉症、アスペルガー症候群)、注意欠陥多動性障害(ADHD)、学習障害(LD)などがあります。最近の調査では、このような人はまれな存在ではな

く、身近にいることが分かってきました。

平成17年に発達障害者支援法が施行され、地域の皆さんが「発達障がい」について理解を深めることが求められています。早期からの適切な支援と周囲の理解、特性に合った環境の整備により、発達障がいの人が地域社会で生活を送ることが出来ます。発達障がいの理解を深め、支援する環境をつ

# 発達障がいについて 学びませんか



# 市の動き



姉妹都市再宣言に調印し、握手を交わす滝口茂柴田町長(右)と伊藤市長

## 北上市・柴田町 姉妹都市締結30年

宮城県柴田町と姉妹都市を結んで30周年を迎え1月29日、同町で記念式典が行われました。伊藤市長をはじめ副市長、市議会議長ら29人が訪問。桜の名所として、またNHK大河ドラマ「樫の木は残った」で知られる船岡城址公園を見学後、記念式典に出席しました。式典では、両首長が姉妹都市再宣言書に調印。記念品の交換も行われました。

30周年を機に、柴田町は「北上市・柴田町姉妹都市交流バス」の運行を提案。桜祭り交流や商店街交流などテーマを決め、年1回双方を行き来し、交流をさらに深めていこうというものです。交流バスは来

年度から運行される予定です。柴田町は仙台市の南方約25<sup>キ</sup>に位置する人口3万8千人の内陸型工業都市。食品関連や精密機器関連などの大手企業が進出しており、現在では、東北の町村中で第2位の製造品出荷額を誇る工業の町です。また、白石川と阿武隈川が合流する地で、桜の名所もあり、北上市と共通点が多いことから昭和55年1月25日、姉妹都市を締結しました。

締結以降、議員同士の交流、災害時相互応援協定を結んでいます。行政のみならず、文化、スポーツなどの分野で、住民レベルでの交流も行われてきました。近年は「柴田菊まつり」へ鬼剣舞が出演したほか、野球スポーツ少年団の交流試合が続けられています。

## みんなの地域貢献 フォーラム開催

みんなの地域貢献フォーラムは6日、生涯学習センターで行われました。

フォーラムは、市内企業の地域貢献活動に市民から感謝



フォーラムで行われた地域貢献活動企業への表彰

の気持ちを伝えるとともに、同活動における地域や行政との連携のあり方を考える場として開催。表彰式に先立ち、NPO法人パートナーシップ・サポートセンター代表理事の岸田眞代さんによる基調講演が行われ、より効果的な地域貢献の仕組みについてお話しいただきました。

本年度寄せられた活動情報は67企業295件。また、賞の候補として別途エントリーいただいた活動の中から5社に功績賞が、14社に感謝状が贈られました。功績賞の受賞企業は地域貢献活動認証企業として、イメージマークを2年間使用することができます。

### ◆◆ 受賞企業一覧 ◆◆

#### 【功績賞】

- 岩手スリーエム(株)
- 北上市水道工事業協同組合
- 北上地区タクシー業協同組合
- (株)ケー・アイ・ケー
- (株)スパット北上

#### 【感謝状】

- 岩手建設工業(株)○岩手東芝エレクトロニクス(株)○(株)小田島工業○(株)小原建設○北上開発ビル管理(株)○北上信用金庫常盤台支店○(株)佐藤組○東北電設工業(株)○南部工業団地七日会○日栄電子(株)○マルケイ建設(株)○(株)丸重○(株)マルハン北上店○(有)村崎野建設

※寄せられた地域貢献活動情報の詳細は、市ホームページをご覧ください。



地域貢献活動認証企業  
イメージマーク

フォーラムでは、功績賞を受賞した企業5社による事例発表も行われ、参加者はそれぞれの立場からの地域貢献に理解を深めていました。

## 黒岩自治振興会とアドプト協定調印

黒岩自治振興会及川純一(会長)と北上市、江刺猿ヶ石土地改良区(高橋三理事長)によるアドプト・プログラム協定調印式は1月29日、黒岩地区交流センターで行われました。

協定締結区域は、黒岩小学校前水路の黒岩ピオトープ170<sup>坪</sup>。同振興会が施設の清掃、緑化活動を行い、市と改良区は収集されたごみの運搬処理、清掃用具の支給・貸与を行います。及川振興会長は「お滝さん、黒岩まんなか広場と同様に、ピオトープも観光地として活用したい。子どもが自然と触れ合える場にしたい」とあいさつしました。市内区域のアドプト協定締結は平成18年から始まり、今回で9件目。地域住民や企業の手によって、自然環境の整備や美化が進められています。